



# たきばな

一般社団法人  
日本ボーイスカウト  
静岡県連盟

〒420-0068  
静岡市葵区田町1丁目70-1  
(静岡県青少年会館内)



◎ 遠州特別野営：集合写真



仏様のありがたいお告げ!



目と目があったら  
爆発してしまう  
モンスターが(ばくだんスイカ)  
行くてをじゃましてる!!

カヌーをこぐのも  
たいへんでした!  
なかなか前に  
進んでくれない!



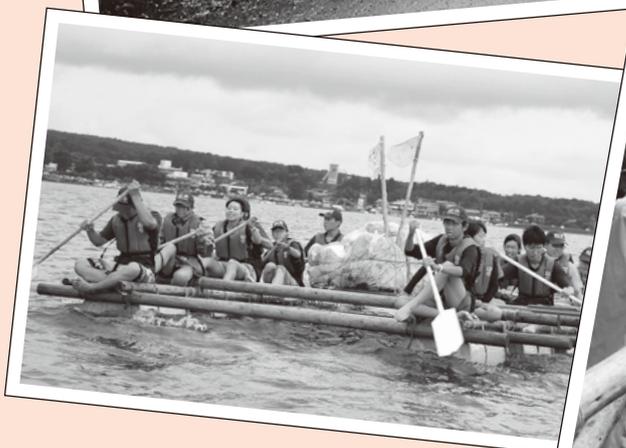
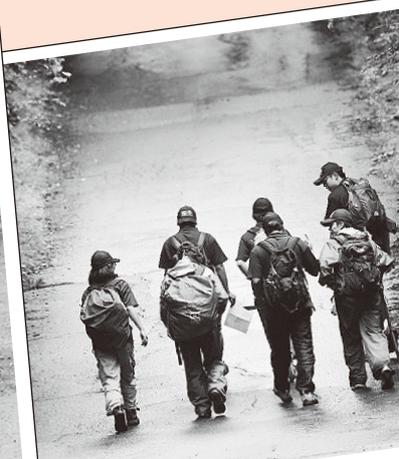
浜松第6団60周年記念!

## 2017年夏 たくさんのお会いと感動がありました!

### CONTENTS

富士特別野営2017	いつも元気だっ! ビーバーだより	9
・山中野営場	カブつうしん	9
日本ジャンボレット高萩2017	ボーイ通信	11
・「大和の森」高萩スカウトフィールド	指導者のページ	12
山中野営場お別れイベント(閉場式)	おめでとう友情章	14
・山中野営場	マスコミ コーナー	15
第1回 遠州特別野営	お知らせコーナー	16
・いいところ広場(掛川市大和田)		
ビーバー隊夏の団キャンプ 魔王のしわざ		
・千頭「池の谷ファミリーキャンプ場」		
菊川第1回・掛川第2回 合同キャンプ		
・島田市「山の家キャンプ場」		

# 富士特別



沼駿地区 裾野第4団BS 隊長  
野田 由男

8月11日スタッフ集合、私が受け持つ総務班は受付業務。

多くの指導者と1年ぶりの再開。8月12日笑顔のベンチャーが全国から集まる。「富士特別野営2017」の始まりです。スカウトたちは開会式から始まり、集大成の「一泊ハイク」を目指し、スカウト技能訓練を行った。今回は「ローバースカウト」が活躍した。

基本はプログラム班所属で技能指導をしながら、先行でハイキング等プログラムの確認、彼らのお蔭で安全なプログラム進行が出来た。私ども総務班は、庶務、人事、施設資材、医務、厨房が主要な役務。総務班長を中心に短時間でチームビルドして意気投合、協働しながら、朝5時の出勤から夜22時ごろまでの毎日長時間の奉仕だった。

食事を提供する時には、笑顔で労をねぎらい、食堂を心休まる处を目指した。そして、すべてのプログラムが終わり、18日午後、参加者全員が帰宅していきました。

今年は3回目の奉仕でしたが、多くの皆さまに助けられて、楽しい後方支援活動が出来ました。

ありがとうございました。 弥栄

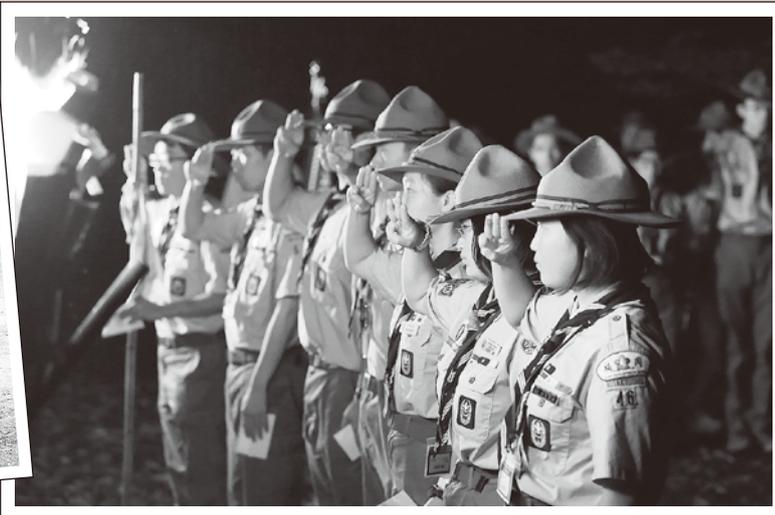
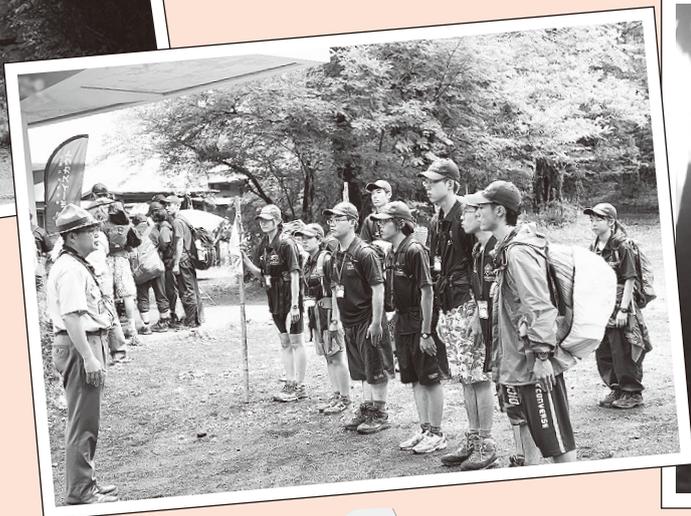


# 野営2017

会 期:平成29年8月12日(土)~18日(金)  
会 場:山中野営場 (山梨県南都留郡山中湖村)

富士特別野営2017が山中野営場で開催され、日本各地から120名余りのスカウト・指導者が参加しました。盛りだくさんのプログラムで、山中野営場最後の思い出深いイベントとなりました。

(写真提供:BS日本連盟広報部)



## 日本ジャンボレット高萩2017

会 期:平成29年8月4日(金)~9日(水)  
会 場:「大和の森」高萩スカウトフィールド(茨城県高萩市)



高萩スカウトフィールドは公益財団法人ボーイスカウト日本連盟が所有・管理する教育キャンプ施設です。平成24年に大和ハウス工業株式会社より、茨城県高萩市中戸川地域に約82万坪の広大な森林の寄贈を受け茨城県、高萩市の協力を得て開発を行い、この度オープンしました。8月4日(金)~9日(水)、スカウト・関係者3000名が全国から集まり、スカウト技能を發揮して魅力一杯の野営活動を満喫しました。



(写真提供:BS日本連盟広報部)



道心堅固の碑 閉幕式

# 山中野営場お別れイベント

(閉場式)

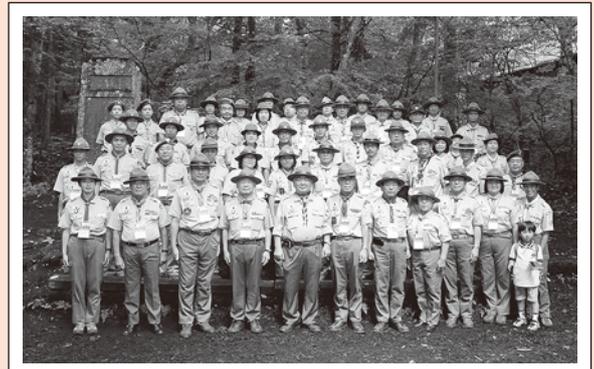
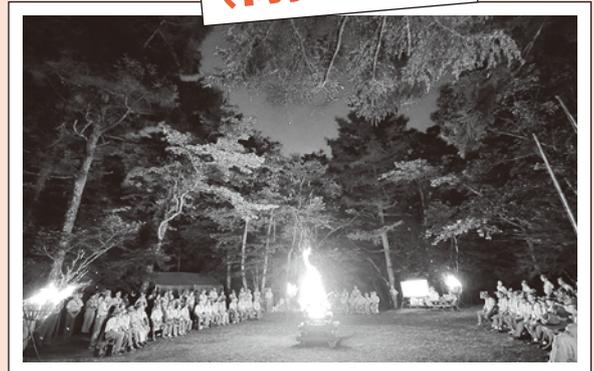
会 期：平成29年8月19日(土)～20日(日)

会 場：山中野営場 (山梨県南都留郡山中湖村)

## 《プログラム》

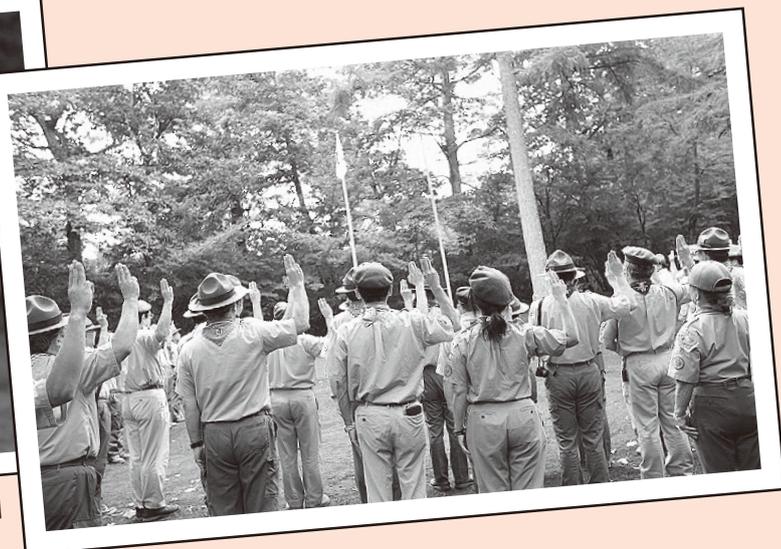
- ・大營火「グランドリユニオン」 富士見広場  
日本連盟エールマスター：村上智真理事。歌のコミッショナー尾崎忠次先達から引き継いだタクトを用い、營火を盛り上げた。  
スタンツは「佐野常羽と吉川哲雄物語」、ヤーン：奥島孝康理事長
- ・グッバイパーティ 富士見広場  
榎火を囲み、旧交を温める。ソングやアクションソング、楽しい会話など時間が過去に戻ったかのよう。
- ・朝 礼 富士見広場、  
おきての唱和：佐久間直人氏  
スカウトOWN：膳師功コミッショナー
- ・式典1部「ファイナルセレモニー」 佐野広場  
道心堅固の碑閉幕式  
杉原正先達：日本連盟顧問による碑文朗読～記念撮影
- ・式典2部「ファイナルセレモニー」 中央広場  
山中湖村教育長への感謝状贈呈、山中野営場備品の返納  
奥島孝康理事長の惜別の言葉、膳師功コミッショナーの弥栄三唱  
木村公一事務局長の閉場宣言

(備品は高萩スカウトフィールドへ、山中野営場は現状復帰(整地)後2018年3月末に返却)





おきての唱和



### 島田地区 相良第1団

#### ビバースカウト隊隊長 植田 明子

100年近くもの間、スカウト活動、指導者訓練の場として、多くを提供してくれた山中野営場が閉場した。

先達の軌跡、先輩の背中を追いかけて、私もかけがえない経験を通し大変お世話になり、こんな日が来るなんて信じられなかった。

当日、東京連盟、神奈川連盟の皆さんによる心のこもった運営はとても素敵なもので、始終胸を打たれ、こぼれる涙が止まらなかった。日本中から集った先輩や仲間の皆さんと夜遅くまで語らったが、惜別の思いは募るものの不思議と悲しみだけではなかった。

何度も歌った山中最後の

♪懐かしの森へ、一生忘れない。

悲しみだけでなかった思い、それはある意味、みんなが痛み分けをしつつ、次への一步を進めようというものだったのだろうと思う。

かつて静岡には赤沢道場があった。その姿は今ももう見る事ができないが、その志、教えは今でも立派に全国の多くの方に継がれている。今回もそれと同じく、そこでの思い出、教え、思いは決して消えないし、後に継ぐことができるはず。

ありがとう、山中野営場。



### 浜松地区 浜松第1団

#### ローバースカウト隊隊長 堀内 正治

山中野営場は1925年に佐野常羽先達が野営場と定め開設され、92年という年月を経て閉鎖されることになりました。静岡県連盟としても尾崎元次郎氏が赤沢山の木材を寄付し、忠次氏がそれを運び、富士臨雲健児寮が建てられたという深い結びつきがある野営地です。山中野営場は指導者訓練、年長隊富士野営など開催されてきましたが、静岡県連盟開催として、2013年にローバースカウトによるベンチャースカウトのためのキャンプ「ユースキャンプ」を山中野営場で開催しました。県連盟のローバースカウトが一同に集まり企画運営し、ユースチーム静岡として組織も発足しました。第1回から第3回(第2回は台風により中止)のユースキャンプに参加したベンチャースカウト達が、今やユースチーム静岡の一員となり若い世代の指導者として活躍するようになってきました。

長い歴史、スカウティングの伝承など、野営場の閉場による寂寥の感を禁じ得ません。

今回静岡県連盟の山中野営場閉場式の参加者です。

- ・舎営(青木尚、野田由男)
- ・野営(志賀裕人、横田貞子、植田明子、堀内正治)
- ・ほかスタッフ(静岡第26団トランペット隊)

# 第1回 遠州特別野営

会 期:平成29年8月11日(金)~16日(水)

会 場:いいとこ広場 (静岡県掛川市大和田)

掛川・袋井地区 掛川第2団ベンチャー隊 隊長 浅井 敦孝

浜松第1団、磐田第3団、掛川第2団、金谷第1団の各BS隊がコラボする夏期キャンプ&プログラムプロセス。単なるイベントではなく、GB会議から始まる一連のプロセスを一緒にやって相乗効果を狙いました。

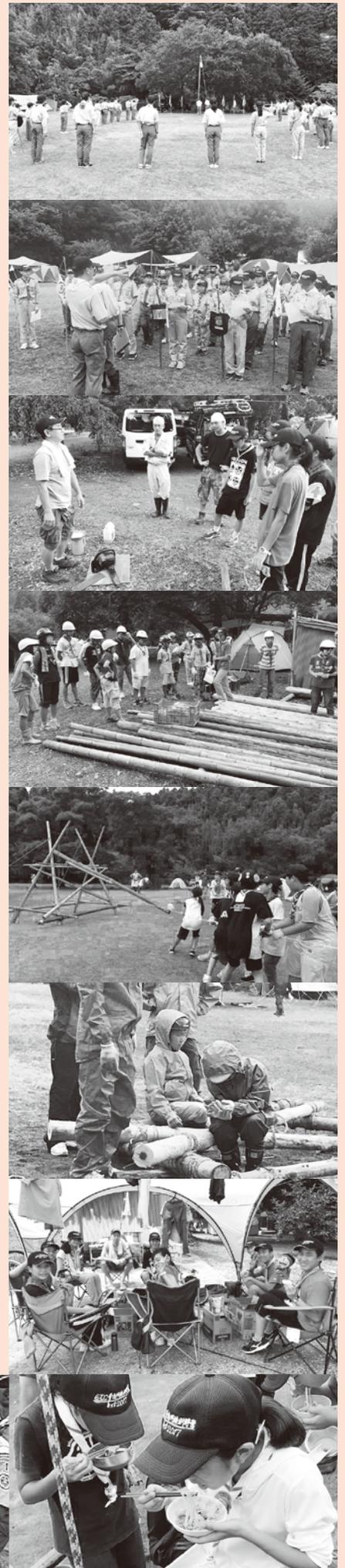


掛川・袋井地区 掛川第2団 ボーイ隊 上村 友海

私は、遠州特別野営で印象に強く残ったことがあります。それは、ふだんは交流できないような浜松、袋井、金谷、浅羽のメンバーと一緒に活動することで、掛川だけでは考えられなかった工作や料理、工夫ができるという所です。また、普段と違った意見や、遠州特別野営のような、長くたい在する時に気をつけることなどを遠州特別野営を通じて知れたと思います。なかなかいつもは話す機会のない人と活動を行っていくことで友達になれたり、アドバイスをきけることもでき、貴重な体験をすることが出来ました。とくに投石機作りでは、他の団とロープの結びをやりたり、材料をはこんだりしてたくさん交流することができました。いつもは、長くたいいしないので強くすじかい結びをすることもなく、たくさんポイントやアドバイスをしていただきました。とてもけんこうになったし、いっぱい話したり他の団を知ることができました。遠州特別野営は、私にとってこれからの改善につながるキャンプとなりました。あと数日残っているの他の団ともっと交流していけるようにしたいです。

浜松地区 浜松第1団 ボーイ隊 鈴木 開斗

ぼくは、この長いキャンプでいろいろなことを学ぶことが出来ました。1つ目は火を起こすことです。まだこのキャンプをする前は、火を起こすのが難しくうまく起こせませんでした。でも、この5日間でいままでもよりうまく火を起こせるようになりました。2つ目は、片づけがうまく出来るようになったことです。片づけはとてもキライでしたが、自分たちで片づけをしていったらだんだん片づけが好きになってきてうまく片づけが出来るようになりました。このキャンプはぼくにとってとても良い経験になりました。自分たちで料理をしたり片づけをするといろんな知識を身につけることが出来るのだとじっ感しました。また、このようなきかいがあったらキャンプをしたいです。



# ビーバー隊 夏の団キャンプ 魔王のしわざ

静岡27団

会 期：平成29年8月11日(金)～12日(土)

会 場：千頭「池の谷ファミリーキャンプ場」

静岡第27団ビーバー隊、夏の団キャンプは、「魔王の仕業?」。初日の大雨により、予定を短縮しての冒険キャンプを実施してまいりました。仏のお告げに導かれたスカウト達は、呪文「安全第一」を唱えて吊り橋を渡ったり、目と目が合うと爆発してしまうmonster「ばくだんスイカ」を目隠しでやっつけたりの大冒険を繰り広げ、魔王に奪われた隊長の制服を無事に取り返す事が出来ました。しかし、閉会セレモニーの最後に魔王からの「これで終わったと思うなよ…」のメッセージが!

静岡第27団ビーバー隊の冒険と魔王との戦いは、まだまだ続く!!



おつげを聞くビーバースカウト



monsterと格闘中!



monster、「ばくだんスイカ!」



さあ、出発だ!!



宝箱を開ける呪文。



仏様と隊長

# 菊川第1団・掛川第2団 合同キャンプ

会 期：平成29年9月9日(土)～10日(日)

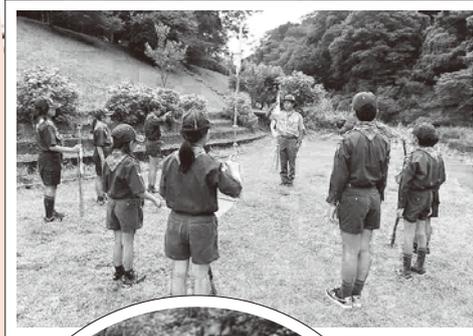
会 場：島田市「山の家キャンプ場」



くまスカウトの指示でテント張り

掛川・袋井地区 掛川第2団カブスカウト隊 隊長 安間 好信

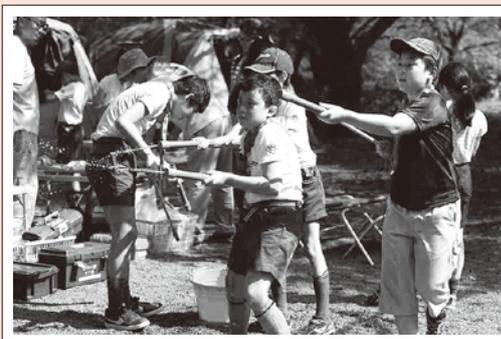
本年のカブスカウト夏のキャンプは菊川1団カブ隊と合同で野外活動を行うことで、お互い良い刺激を受けました。広い視野を持つための、成長の礎になったと思います。同年代スカウト同士、今後お互いに刺激し合う仲間であると良いです。



開村式



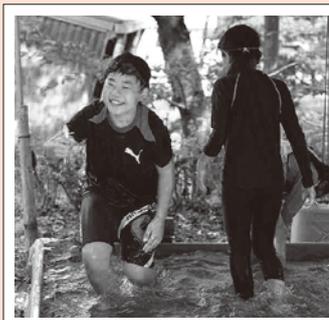
キャンプ地の安全確認発表です



僕の水鉄砲が一番飛ぶぞ～



冷たいけど気持ちいい!



ヤマメ、捕まえた～!!!



慎重に、慎重に…



ヤマメを持って、ハイ、チーズ!!!!



## 雨でも楽しい事いっぱい

清水地区 興津第1団 ビーバー隊 つきみさと あやの



8月13日から15日の2はく3日で19だんさんといっしょに夏のキャンプに行ってきました。ぼしよは、富士山子どもの国のそうげんの国でパオにとまりました。

ついた時から雨ばかりふっていて、外ではなかなかあそべなかつたけどほかのお友だちとパオの中で色々なあそびをした事が楽しかったです。2日目も、雨だったけどレインコートをきて、子どもの国の中をさん歩しました。さいしよはうまさんにさわらせてもらったら、毛が長くて目がクリクリしていてとてもかわいかったです。水の国では、かぜをひかないように足しか水につからなかつたけど男の子たちは、すべりだいまでやっていて、びしょぬれになっていました。

雨ばかりのキャンプだったけどみんなと楽しくあそべた事やはじめてのキャンプファイヤーや、外でたべるごはん、すてきなおもいでがいっぱいできました。たい長やスタッフさん本当にありがとうございました。次のキャンプでは、お母さんとりょうりを作ったり、お友だちと、晴れた空の下であそびたいです。

## ぼ金 おねがいします!

浜北天竜地区 天竜第1団 ビーバー隊 黒田 乙羽

いっしょうけんめい、おおきなこえをだしました。おみせのまえをとおるひとたちが、ぼきんばこにおかねをいれて、やさしいことばをかけてくれました。

「ぼきんであつまつたおかねは、このまえのくまもとじしんで、たいへんなめにあっているひとやちきゅうにみどりをふやすためにつかわれます。」やまもとたいちょうのおはなしをおもいだしまし



た。そうしたら、どんどんうれしくなってきました。そして、もっとおおきなこえでいえるようになりました。



## 山菜ハイク

伊東地区 伊東第5団 カブ隊 高野 明佳



4月1日に山菜ハイクに行きました。山菜ハイクでは、初めて熱海11団と伊東3団のカブといっしょに行きました。あと、学校の友達もいっしょに参加しました。でもその日は、雨がふっていたので土がやわらかくなっていて、土砂くずれになるのではないかと心配しました。土砂くずれはなかつたけど、雨のせいで土がぐちゃぐちゃで、ふつうのくつをはいていた人のくつが雨でびちゃびちゃで、足が

とても寒そうでした。



雨の中山菜取りをして、長い時間歩いていた途中でトンネルを見つけました。トンネルは見るからに古く

ておぼけが出そうで、今にもこわれてしまいそうでした。そのトンネルの名前は、柏トンネル。昔伊東から中伊豆までつないだトンネルだそうです。その柏トンネルの前で、記念写真を撮りました。

山菜ハイクが終わったら、本ごう会館に行きました。手ぶくろを取って手を見たら、寒くて手がしもやけになって、ばんぱんでした。友達は、手がばんぱんになっていませんでしたが、私より手がとてもひえていました。大人の方が山菜を集めると、天ぷらを作り始めました。天ぷらのしゅるいは、にんじん、おいも、ワラビ、ミツバ、チクワ他にも色々ありました。ごはんを食べ終わると、ゲームが始まりました。ドビン・チャビン・ハゲチャビンとリズムをとるゲームとじゃんけんして進化して行くゲームをしました。多ぜいでゲームをしたので、とても楽しかったです。そのあとかいさんしました。とても寒かったけど、おいしい天ぷらと楽しいゲームが出てよかったです。

## 思い出のキャンプ

富士宮地区 富士宮第22団 カブ隊 佐藤 和彦

僕はカブスカウト隊の活動で、富士山麓山の村に2泊3日のキャンプに行きました。

一番心に残っている事は、夕食作りです。僕達の班はバーベキューを作り、もう一つの班は焼きそばとご飯を作りました。学校の林間学校では、火が消えておいしく作れなかったのが、今回は火加減を皆で注意をして作りました。そして野菜を切る係や、肉をひっくり返す係や、火をおこす係に分かれました。皆で意見を言い合いながら協力して作りました。家にある電化製品がとても便利だと思いました。だけど外で皆で作ったご飯はおいしかったです。夏の良い思い出になりました。



## 石川県能登キャンプ

浜松東地区 浜松第6団 カブ隊 山崎 新

団の60周年記念のようので石川県へ行って3日間とまりました。日本海で泳いだり、コスモアイルうちゅうはくぶつかんをけんがくしました。夕方はテントを組みのなかまとはりました。

次の日は大型カヌーを海でこぎました。なかなかまえにすすまず大へんでした。

次の日は海でシュノーケリングをして、はじめて大きな魚やしましまの魚や、ういを見ました。ウミウシやフグもイカも、そしてタコも見ました。ウミ



ウシはやわらかかったです。とてもおもしろかったです。

たくさんはじめてのことをしたりようでした。またおなじなかまと行きたいです。

## フィッシャーマンになる!

島田地区 島田第4団 カブ隊 中村 颯太

ぼくら島田4団はフィッシャーマンになるためにやまめ釣りに行きました。そこで楽しかったことなどが二つあります。

一つ目は、たくさん釣れたことです。ぼくらはやまめつりのエサをいくりにしました。そしたら2~4匹くらい釣れたので良かったです。

二つ目は、釣ったやまめをその場でさばいて焼いて食べたことです。ぼくら全員で12匹くらいつりました。カブスカウトは4人なのでたくさん食べられました。良かったです。

ぼくらはやまめつりでフィッシャーマンになれたと思いました。また釣りをしたいです。



## あまがれのいかだをつくった

浜松東地区 浜松第 24 団 カブ隊 今原 総一郎

ぼくがカブスカウト活動で 1 番印象に残っていることは、「いかだ作り」です。

いろいろな、ロープの結び方が必要でしたが、ぼくはまだうさぎだったのでよくわかりませんでした。でもどうしてもいかだが作りたかったのでデンリーダーにお願いをして挑戦することになりました。そしてまず浮力の実験をしました。

ペットボトル 1 本に対して何キログラム耐えられるのかを調べました。その結果、用意するペットボトルの正確な数を知ることができました。

材料のペットボトル、竹をロープワークで固定し立派ないかだが完成しました。

親子キャンプの時海に浮かべてみました。みんなが乗っても沈まなくて感動しました。

とてもうれしかったです。もっといろいろな結び方を覚えて 1 人で丈夫ないかだを作れるようになります。もっともっとスカウト活動が好きになりました。



## ボーイ通信 BOY SCOUT

### ペグのないテントを建てての感想

伊東地区 熱海第 11 団 ボーイ隊 市来 みらい

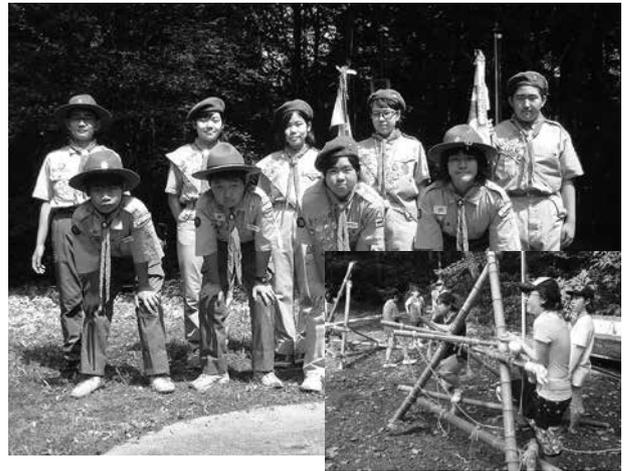
地域の防災訓練にあわせて、私たちはペグの打てない場所にテントを建てるといふひなん所で使えるテントを建てることになりました。このテントは、ペグのかわりに竹を使います。竹を十字にして、角しばりをします。角しばりは竹と竹をむすぶのでし



っかりやる必要がありました。また、位置をまちがえるとほどいてやりなおさなくてはいけないので大変でした。竹は細くて気付かずふんでしまったり、竹がしなってかたむいたりしてしまいました。ペグをつかって建ててもむずかしいのに、ペグをつかわないと、もっとむずかしくなっていました。私はテントを建ててみて、かんたんに建てられるようにしておかないといけないと思いました。実際に震災がおきた時、すぐにたてられないからです。なので、キャンプなどでテントをたてる時は、せっきよくてきにやりたいです。時どき、ふつうのテントではなく、ペグをつかわないテントを建てて、災害のとき役にたてるように訓練をしたいです。

## 3 年半のボーイ活動を終えて

富士地区 富士第 8 団 ボーイ隊 班長 浦田 紗椰



私は、8 月 25 日から 3 日間行われた夏期野営でボーイ隊活動を終わりました。

この 3 年半を振り返ると色々な事がありました。カブ隊から上進したばかりの時、まだ何も分からなかった私に優しく教えてくださった先輩方。私達が楽しく、安全に隊活動をできる環境をつくってくださった隊長、副長。活動に心よく送り出してくれた保護者。私はこの方々のおかげで楽しい 3 年半になったと思います。

私が班長になったばかりの頃、何をどう指示すれば良いのか分からずいつも班員に助けてもらいました。しかし、段々活動を重ねていくうちに、的確な指示を出すことができるようになりました。

こんな頼りない班長を支えてくれた次長、班員にはとても感謝しています。

最後の夏季野営は今までで一番良い夏季野営になり、優秀班賞を 1 回もゆずることなく終わることができました。

ボーイ隊活動で覚えたことを忘れず、これからもボーイスカウトを続けていきたいと思っています。

## 2度目の富士登山で感じたこと

浜松地区 浜松第7回 ボーイ隊長 山下 瑛士

「登りきったぞー!」「下りきったぞー!」この言葉は5年前初めて富士登山をした時に言ったものです。当時僕はこれで良いと思っていましたが、暫くして何が本当に良かったのか?と考えるようになりました。そして今年団創立60周年記念登山の話があり、迷わず行くと言いました。5年振りの富士登山にワクワクすると同時に、仲の良い友人も同行すると聞きとても安心しました。

いざ登ると前回の事が嘘の様に楽でした。何事もなく山頂に着き、暫く周囲を散策した後下山をしようとした時、吐き気や頭痛に襲われました。

最初は疲れかな?と思いましたが、僕は前回九合目で高山病になりかけた事を思い出しました。

仕方がないものと覚悟はしていたものの、なかなか治らずとてもつらかった時、友人がずっと傍にいて励ましてくれました。

今回の活動で謎が解けた気がします。前は達成感しかなかったものが、今回はそれに加え仲間の大切さと優しさに触れ、その事に気付く事ができたからです。自分的には大満足の登山でした。



## 指導者のページ



## 地区キャンポリー

御殿場・小山地区 御殿場第3回 ボーイ隊長

渡邊 博

平成29年8月11日~13日の2泊3日にて、御殿場市印野御胎内清宏園にて地区キャンポリーが開催された。自分は現在団の団委員長だが、経験が豊富で長くボーイスカウト活動に携わっているわけでもない。昨年自己研鑽、隊活動発展のため、WBスカウトコースに参加した。わが団は歴史は長いのだが、今までWB研修所を終了した指導者は2名しかおらず、指導者附則を感じていた。現在BVS:1名 BS:5名 VS:1名の計7名しか団員もいない。実質活動できる指導者も残念ながら少数なのが現実だ。しかしスカウトが活動を望んでいる以上、指導者としてできることはしてあげたい気持ちはある。今まで「読図ハイク」を実施した経験がないスカウトのため、御殿場市内の地図と、シルバコンパスを用いたハイクをキャンポリー前に2度実施し、コンパスの使い方を習得している。コンパスの正しい使い方が習得できれば、初めての場所でも、正しい方向に向かうことが可能だ。今回の地区キャンポリーは、自分は初参加だ。地区内の7個団の中でも多人数で参加し、BVS、CSが楽しそうに活動している団を羨ましく思うこともあったが、スカウト4名指導者3名の参加は流石に寂しい。普段触れ合う機会が少ない地区内他団スカウトとのふれあいは貴重であり、協力することで楽しみも倍増する。今後も他団との交流を増やしていきたいと思う。



# 指導者のページ

## 磐田三団あるある【ソング編】

磐田地区 磐田第3団 ビーバー隊副長 小松 優

三指

「♪大変な坂道～大変な坂道～よっこらしょ、よっこらしょ♪」思わずこんな歌を口ずさんでしまいたくなる情景ですね。

この写真は6月に実施したビーバー隊のジャガイモ収穫での一場面。私は長らくカブ隊の指導者を努めさせて頂きましたが、今年度からビーバー隊の副長に拝命頂き、元気いっぱいのスカウト達と一緒にビーバーの集会を楽しんでいます。

「♪紺青の旗 ゆりのもと 集い来たれる健児らが♪」ここからが〈磐田3団あるある〉の本題です。第3団発団3年目の昭和28年から今も歌い継がれている〈ボーイスカウト磐田第3団団歌〉おもに閉会セレモニーに歌われることが多く、隊指導者 団委員はもちろんのことビーバーからローバーまで全員で歌うことができる歌でスカウト・リーダーの心体に染みついており、知らず知らずのうちに鼻歌を歌っている。なんてことも自団の関係者であれば「あるあるあるっ」って思うんじゃないでしょうか。

【歌は心のビタミン】という言葉がありますスカウトソングには元気を与えてくれたり、リラックスさせてくれたり、団歌の様に仲間意識を高めることも、育ち盛りのスカウト達にはもっともっとビタミンが必要です。これからも微力ではありますが、自己研鑽に励みスカウティングの発展に邁進していきたいと思えます。

弥栄



## オールドスカウターとして近頃思う事

静岡地区 静岡第27団育成会長 静岡地区協議会長 林 晴二

終活ではないが近辺の整理として書籍類から始めたが中々片付かない、目を通してからと思うとつい読んでしまう。工作上、写真等が多くサイズも大判が多く重い。デザイン専門書として当時は輸入で高価であった。しかし時代の変化と共に内容が陳腐なものになっている。しかし北欧デザインはさすが、特に仕事として感化された照明器具や家具等は今も斬新、振り返れば思い出がそれぞれにある。毎月数十冊処分して既に半年、あと数百冊、でも廃棄したくない本があるので困る。

中でもスカウト関係では機関誌やジャンボリー関係等から各団の記念誌が殆どでありつい読みふけていて遅々と進まず増えるだけなので最小限としていく勇断が必要になっている。

今手元には特別に複製された「那須淡談」野営場だより吉田伝一著の小本を時々読んでいる。これは某先達から記念に頂いたものであり私自身の那須の思い出にも繋がる貴重なものである。

スカウトに対する慈愛に満ちた中での厳格な示唆が随所に読み取られる。このような先達が今おられ

るか、やたら前に出て「吠えている」スカウターでなく誰もが認める人格者が排出してこない現状を憂うのは私だけだろうか。

そんな淡談を読みながら反省し思う事がある。それは制服着用時の挨拶の事である。

スカウトにしっかり教育をしないからと言うより指導者が挨拶しないから、お互い気が付いたら挨拶を進んで行うことでスカウトがその姿、行動を見て学び実行するのです。これこそ無言の教育といえるのです。後からスカウトに「先程の方は×地区×さんですよ、気が付いたら挨拶しましょう」とさりげなく知らせることで。

私達は、誠実であり友情に熱いから礼儀正しいのではないのでしょうか、どんな理想を掲げてスカウト活動をしようが、人間生活の基本、スカウト人生の根幹でもある挨拶がしっかり出来るようスカウター自ら実践していかなければなりません。

慈愛に満ちた示唆が出来るオールドスカウターとして残された人生を健康で心豊かに過ごしたいと思えます。



## おめでとう!!31名の仲間が友情章を授与されました。

「友情章」は、君の友達に「スカウトになろうよ!」と言って、

友達がスカウトに入るともらえる章です。

記念品はネームプレートがもらえるよ。次は君が友達を紹介して「友情章」をゲットしよう!

### 平成 29 年 9 月度「友情章」顕彰者名簿

組織拡充委員会

氏名	地区	所属	氏名	地区	所属
松岡 颯樹	清水	清水第 19 団 BVS	石川 優	清水	興津第 1 団 CS
栗田 穂	富士	富士第 6 団 BVS	山本 光星	清水	興津第 1 団 CS
鶴沼 まりあ	浜松	浜松第 19 団 CS	小松 昌太	浜松	浜松第 19 団 BS
刑部 颯優	浜松	浜松第 19 団 CS	高橋 冴希	浜松	浜松第 12 団 VS
石田 聖来	浜松	浜松第 19 団 CS	若松 泰輝	浜松東	浜松第 22 団 BS
大澤 陸人	浜松	浜松第 19 団 CS	村松 美羽	浜松東	浜松第 22 団 CS
横井 麻優	浜松	浜松第 19 団 CS	鈴木 萌桃	浜松東	浜松第 22 団 CS
小松 宙	浜松	浜松第 19 団 CS	北 絢菜	浜松東	浜松第 22 団 CS
小松 昌太	浜松	浜松第 19 団 BS	竹下 海	沼駿	沼津第 19 団 CS
刑部 花音	浜松	浜松第 19 団 BVS	石見 優縁	沼駿	沼津第 19 団 CS
山口 愛琳	富士宮	富士宮第 22 団 CS	池田 小鞠	沼駿	沼津第 19 団 BVS
古川 友喜	富士宮	富士宮第 22 団 BS	橋本 尚輝	浜松東	浜松第 6 団 CS
小林 美香	富士宮	富士宮第 22 団 CS	野中 南和	志太	焼津第 5 団 CS
土井 飛吾	富士宮	富士宮第 22 団 CS	森本 陽光	志太	焼津第 5 団 CS
熊谷 吏恋	富士宮	富士宮第 22 団 CS	村松 美空	志太	焼津第 5 団 CS
城 香里奈	富士宮	富士宮第 22 団 CS			

#### お詫び

たちばな7月号掲載の友情賞7番目に掲載の加藤明歩さんの団名が間違っておりましたので訂正とお詫びを申し上げます。誠に申し訳ありませんでした。

誤：富士第2団→正：富士第6団でした。宜しくお願いします。



# おしらせコーナー

## 定型外訓練

「県連盟トレーニングチーム研究集会」

日 時:平成29年11月4日(土)~5日(日)

場 所:国立中央青少年交流の家

申込締切:10月14日(土)まで



日 時:平成29年11月25日(土)~26日(日)

場 所:三島市立箱根の里

申込締切:10月31日(火)まで



## 『ボーイスカウト講習会静岡第582期』

日 時:平成29年11月12日(日)

場 所:駿東郡清水町福祉センター

## 『ボーイスカウト講習会静岡第583期』

日 時:平成29年11月19日(日)

場 所:浜松市立青少年の家

平成29年11月4日(土)は

県連盟創立記念日

# 創立96周年

《みんなでお祝いをしましょう!》



## ボーイスカウトへのお問い合わせ・入隊希望は

ボーイスカウト静岡県連盟事務局 (☎ 054-255-6185) まで

ホームページもご覧ください。http://bs-shizuoka.com

### 編 集 日 記

この夏のたくさんの思い出・経験を県連のfacebookへ積極的にアップ、リンクのお願いを申し上げます。情報を共有することでアクティブな発想も生まれていくと思います。また野営に限らず、「たちばな」で取り上げ希望のご意見、取材希望がありましたらお問い合わせください。

今後とも皆様のご支援・ご協力よろしく申し上げます。

広報「たちばな」編集部 杉山 文朗

広 報 “たちばな” 2017 年 10 月

発 行 所 一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟  
〒420-0068 静岡県静岡市葵区田町 1-70-1  
県青少年会館内  
TEL054-255-6185 FAX054-255-6186  
http://bs-shizuoka.com

編集責任者 組織拡充・広報委員長 土山 惟之

印 刷 三富印刷株式会社  
静岡県浜松市東区上新屋町 30-1 TEL053-467-4678

発行部数 5,363 部